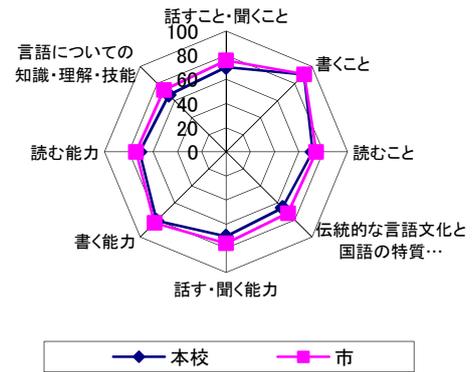


宇都宮市立清原東小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	70.2	75.9	72.1
	書くこと	90.6	91.0	79.2
	読むこと	71.2	74.1	71.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	65.8	72.0	73.0
観点別	話す・聞く能力	70.2	75.9	72.1
	書く能力	80.9	83.3	72.2
	読む能力	71.2	74.1	71.1
	言語についての知識・理解・技能	66.7	72.5	72.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ●平均正答率は、市平均を下回っている。 ○話し手の意図を考えながら、話し合いの内容を聞く問題では正答率91.8%と市の平均を上回り、司会者の役割を理解して、立場や意図を明確にして話し合う問題についても正答率86.9%とよくできていた。 ●司会者の役割を理解して、計画的に話し合う問題で誤答が多かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話すこと聞くことについては、普段の生活、国語の時間だけでなく、各教科・学級活動等、様々な場面で繰り返し指導していく。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ○平均正答率は、市平均とほぼ同じ。 ○指定された長さで文章を書くことや、自分の意見とその理由を区別して書く問題はよくできていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な行事等での感想文や手紙文などで、指定された長さで文章を書く機会が多く、文章を書くことに慣れてきている。今後も、文章を書く機会を積極的に設け、指導を継続していく。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ●平均正答率は、市平均を下回っている。 ○説明文の内容を読み取る問題では、正答率が全て80%を上回り、良くできていた。 ●物語文では登場人物の様子や心情を読み取る問題で誤答が目立った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を利用しての読書指導に力を入れていくとともに、文章中の情景から登場人物の心情を読み取る学習を繰り返し、物語の主題に迫ることができるよう指導する。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ●平均正答率は、市平均を下回っている。 ○第6学年の配当漢字については、定着している。また、三字の熟語の構成についても理解している。 ●敬語の使い方での誤答が目立った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して漢字練習を進めていくとともに、復習にも力を入れて指導していく。 ・日常の会話の中でも、敬語を意識させ、誤りがある時には、その場で指導し、定着を図る。